

指定管理施設(総合福祉センター)事業評価表
 太平老人福祉センター事業分

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和4年度の 実施状況		令和5年度の 実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、 課題分析、自己評価
						R4 年度	R5 年度					
いきが いづくり、 教養講座運 営事業	1	教室・サークル	回数	実施日	ねらい			実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	●各教室、新規の申し込みが19人あり、(パソコン9人・絵手紙5人・ペン習字2人・習字3人)新たな仲間作りの場となっている。 ●「絵手紙」「ペン習字」「習字」は日々丹精込めて制作された作品を展示し多くの方々に見ていただく場を提供し、教室のPRができた。 ●各サークルは参加人数に減少傾向がみられるが、館内チラシや機関誌に活動内容の掲載したことにより、問い合わせや紹介ができた。 ●初級パソコン教室を受講された後、レベルアップとしてパソコンサークルへ参加される方がみえ、教養の向上や新たな仲間作りの場を提供できた。 ●布ぞうり同好会は広報誌『いこい』の掲載を見て、問い合わせや見学にがあり、参加に繋がった。 ●「さざんか句会」は参加者の減少により令和5年度をもって活動を終了する。
		パソコン教室 (初級)	45	毎週月曜日	趣味や教養の向上を目的とするとともに、楽しく充実した生活が送れるよう、仲間作りの場を提供する。			47	361	45	400	
		絵手紙教室	24	第2・4火曜日				24	333	24	368	
		ペン習字教室	24	第1・3水曜日				24	150	24	161	
		習字教室	24	第1・3木曜日				24	285	24	290	
		野菊の会 (布ぞうり)		第1・3月曜日				21	79			
		水彩わかば	24	第2・4月曜日				24	204	24	207	
		さざんか句会	7	第2火曜日				12	51	7	27	
		お茶・お花	10	第1水曜日		4	4	10	115	10	104	
		水彩画水曜会		第1・3水曜日				24	124			
		パソコン同好会	24	第1・3水曜日				24	167	24	168	

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい		年度評価		令和4年度の実施状況		令和5年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
					R4年度	R5年度					
		桔梗フォトクラブ	12	第3火曜日			12	140	12	98	
		布ぞうり同好会	24	第2木曜日 第4金曜日			19	65	24	91	
		パソコン講座 すみれの会	46	毎週金曜日			47	469	46	424	
		詩吟サークル	23	第1・3金曜日			22	147	23	169	
		土曜表装		土曜日			16	32			
		計	287				350	2,722	287	2,507	
自立生活維持支援事業	2	教室	回数	実施日	ねらい		実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	
		フラダンス教室	23	第2・4月曜日	各種運動を通じて、健康増進や体力作りを行うことによって、自立した生活が維持できることを目指す。	4	23	264	23	226	●各教室、新規の申し込みが23人あり、(女性バランスボール3人・ピンピン100歳を目指す体操20人)新たな仲間作りの場となっている。 ●6月から追加募集を行い、5人の新規の受講者が参加された。(フラダンス2人・男ヨガ3人) ●男性バランスボール教室は講師の都合で一回開催できなかったため、一人ずつ連絡し受講料の返金対応をした。 ●ピンピン100歳を目指す体操教室は、ストレッチや筋トレ、軽快な音楽に合わせて有酸素運動行ったり、脳トレを取り入れ、介護予防に繋がっている。単発事業で参加された方が、教室に新規で申し込まれるため、継続者の中で抽選を行い、キャンセル待ちが出るほどニーズがある。令和6年度は単発事業の回数を増やし、大勢の人が気軽に参加できるようチラシの掲載や声掛けをする。
		バランスボールで 目指せマリリン Monroe 教室	23	第1・3水曜日			24	431	23	451	
		俺がやる俺のための バランスボール教室	23	第1・3水曜日			24	275	22	250	
		男のヨガ教室	24	第2・4水曜日			24	373	24	351	
		ピンピン100歳を 目指す体操教室	24	第1・3金曜日			24	497	24	617	
		計	117				119	1,840	116	1,895	

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和4年度の実施状況		令和5年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
						R4年度	R5年度					
多世代交流事業	3	各種イベント	回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	●新型コロナウイルス感染症が5月8日から季節性インフルエンザと同じ5類感染症に位置づけられたことで、コロナ禍以前のような交流事業を実施した。「でこぼこ夏祭り」「でこぼこ運動会」など太平児童センターの幼児親子、障害者センターの利用者、老人センターの利用者が集まり、小さいお子さんの可愛い仕草に笑顔と拍手があり、一体感を持って楽しめた。 ●「教室発表会」は日頃の練習の成果の場として、障害者センターはハンドベル、老人センターはフラダンスの発表会を実施した。 ●「秋のミニ作品展」は障害者センターと、「冬のミニ作品展」は太平児童センターとそれぞれ合同で、日々丹精込めて制作された作品を3階ショーケースに順次展示し、多くの方々に見ていただく場を提供した。 令和6年度は「清流の国ぎふ文化祭2024」のため、共同の作品に取り組む。 ●「新春伝承遊び」は1/4開催ということもあり、幼児親子や小学生の参加が多く、高齢者が子供達にコマやメンコのやり方を教え、行事を通じて交流を図ることができた。
		縁日遊び		8月4日～9月11日	複合施設の利点を活かし、子ども、高齢者、障がい者等、誰もが参加できるような事業を開催し、多世代交流や利用者間交流を図る。	4	4	1	47			
		でこぼこ夏祭り	1	8月10日						1	27	
		教室発表会	1	9月25日				1	14	1	18	
		太平でこぼこ選手権		10月1日～31日				1	58			
		太平でこぼこ大運動会	1	10月12日						1	20	
		秋のミニ作品展	1	11月1日～24日				1	34	1	34	
		冬のミニ作品展	1	12月1日～22日				1	52	1	32	
		花餅作り	1	12月21日				1	20	1	31	
		新春伝承遊び	1	1月4日				1	55	1	98	
		節分会	1	2月1日				1	24	1	28	
		計	8					8	304	8	288	

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和4年度の実施状況		令和5年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
						R4 年度	R5 年度					
地域交流事業	4		回数	実施日	ねらい			実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	
		わいわい教室	9	木曜日	誰もが参加 できるような 事業を開催 し、利用者間 交流を図る。 季節行事を 行い、地域 の仲間づくり や閉じこもり を予防する。			8	43	9	86	●「わいわい教室」は職員が講師を務め、仲間作りや閉じこもり予防を目的に季節の折り紙や工作を制作した。 老人センターの新規登録者には見学を勧めたり、当日娯楽室の利用者に参加を促した。 4/13 チューリップの壁掛け(5人) 5/11 苺とクリームของmobil(5人) 6/29 七夕飾り(8人) 8/3 金魚鉢(9人) 8/24 月見うさぎ(7人) 10/19 きつねとコスモスの壁掛け(13人) 11/9 サンタとトナカイのオーナメント(11人) 11/16 しめ縄飾り(15人) 3/14 2種の梅のmobil(13人)
		七夕会	1	7月6日		4	4	1	54	1	88	●「七夕会」は織姫と彦星を作ったり、来館者には短冊に願い事を書いて笹に飾った。
		敬老会	1	9月4日～ 9月22日				1	5	1	174	●「敬老会」は娯楽室に見えた方を誘い12人の参加があった。ふくろうの小物入れ制作では出来栄を参加者同士で見せ合いながら、記念撮影をして楽しんでいただけた。ロビーに設置した健康おみくじは日々の心掛けや健康の秘訣などのメッセージ付きで、会話が弾み喜ばれた。
		ショーケース展示	7	通年				7	71	7	78	●3階ショーケース展示 教室やサークルごとに3階ロビーで展示し、取り組みを発表する場を提供した。また、来館者に見ていただくことにより活動のPRができた。 桔梗フォトクラブ(4/18～7/18) 水彩わかばサークル(7/24～8/21) わいわい教室(8/24～9/14) 絵手紙教室(9/26～10/24) ペン習字・習字教室(1/17～3/7) わいわい教室(3/14～3/29)
		計	18					17	173	18	426	

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい		年度評価		令和4年度の実施状況		令和5年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価	
					R4 年度	R5 年度						
個人利用	5	各種	回数	実施日	ねらい			実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	
		ヘルストロン			誰もが自由に訪れ、憩い、楽しめる空間づくり、仲間づくりができる場を提供する。	4	4		8,776		12,966	●新型コロナウイルス感染症が5月8日から季節性インフルエンザと同じ5類感染症に位置づけられたことで、血圧計と運動器具の使用を再開した。 ●運動器具は安全のために必ず守っていただく事を掲示し、周知に努めた。 ●囲碁・将棋は対面なので、斜めに座っていただき、1メートル以上の距離をとって対局していただくよう机や椅子の配置を工夫した。 ●定期的に拭き消毒、囲碁の基石や碁盤の洗浄消毒、座布団カバーの洗濯を実施した。 ●令和5年度は103人の新規利用者が登録し、老人センターの娯楽室、教室、サークル、交流事業や単発事業の案内をし、新たな仲間作りの場として利用を促した。
		血圧計							中止		3,447	
		運動器具							中止		894	
		囲碁・将棋							1,633		1,602	
		ビリヤード							604		425	
		その他							686		855	
		計	—						11,699		20,189	
老人クラブの支援	6	各種	回数	実施日	ねらい			実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	
		多悠連理事会	6	偶数月第3金曜日	多治見市悠光クラブ(多悠連)の事業が円滑に行われるよう連携を図る。	4	4	6	154	6	149	●社協が地域福祉事業を推進していく中で、関係団体の1つとして連携を強化している。 ●多悠連の会議や事業に参加・協力し連携を図った。事業の実施にあたり、必要に応じて指導・支援を行った。 ●令和6年度も引き続き、必要に応じて協力対応する。
		多悠連総会	1	5月11日				1	100	1	90	
		多悠連芸能祭	1	9月9日				1	96	1	200	
		多悠連軽スポーツ大会	1	11月14日				1	182	1	190	
		多悠連作品展	1	2月7日～9日				1	452	1	495	
		計	10					10	984	10	1,124	

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和4年度の実施状況	令和5年度の実施状況	取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価		
						R4年度	R5年度					
各種相談事業	7	各種相談事業	回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	
		各種相談事業		随時	高齢者の生活や健康に関する相談に応じ、適当な援助、関係機関と連携を図っていく。	4	4		108		131	●老人福祉センターはどのような利用ができるのか、教室や仲間作りなど出来る場はないかとの問い合わせが多くある。中には本人に代わって、家族が相談に来所される方もあった。施設の案内と共に、気軽に参加できる教室や、季節行事、単発事業なども紹介して利用につながるよう努めた。 ●一人暮らしの不安や、介護に関する相談や申請などの相談は地域包括包括支援センターや関係部署とも連携を取りながら対応した。
		計	—						108		131	
生業及び就労支援事業	8	相談事業	回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	
		高齢者就業相談	12	第2金曜日	高齢者の生業及び就労等について指導を行う。	4	4	12	3	12	4	●毎月1回、相談日を設け、シルバー人材センターの協力を得て相談事業を実施した。直接に職業の斡旋することはできないため、シルバー人材センターやハローワークの紹介に留まっている。広報に掲載し、相談日の周知に努めた。 ●相談日には利用者にわかりやすい様、1階エレベーター前に案内掲示することで、利用を促した。
		計	12					12	3	12	4	

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和4年度の実施状況		令和5年度の実施状況		取り組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
						R4 年度	R5 年度					
独自事業	9	その他教室	回数	実施日	ねらい			実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	
		チャレンジ (単発教室)	6	随時	様々な企画を提供する中で、老人センターのPR及び教室の立ち上げに繋げていく。			3	60	6	104	●初めて老人福祉センターを利用される方や、年間通じては続けて教室に参加できない方に案内し参加してもらうことで、老人福祉センターのPRや仲間作りのきっかけになった。 5/26 自宅で出来るフレイル予防教室(24人) 11/16 初心者向けスマホ教室(10人) 11/20 初心者向けスマホ教室(10人) 12/4 初心者向けスマホ教室(9人) 12/18 園芸教室(22人) 1/26 自宅で出来るフレイル予防教室(29人)
		老後あんしん講座	9	随時	これまでの人生を見つめ、また、これからの人生をどのように生きていきたいか、思い描くきっかけになるような講座を企画し、老人福祉センターのPRと新規利用者の拡大を図る。	4	4	9	175	9	208	●「老後あんしん講座」は、「多治見ストーリー」の協力により年間9回実施した。アンケートで関心が高い内容を実施したり、質問時間を設けたことにより、毎回参加される方がいたり、広報誌「いこい」を見て新規の参加者があり、老人福祉センターのPRができた。 4/27 お葬式について ライブノートの書き方(19人) 5/25 臓器提供について(14人) 6/22 不動産の仕組みがわかる (23人) 9/28 知っておこう介護保険制度とサービス(36人) 10/26 遺言と財産管理(26人) 11/30 お墓の話し ライブノートの書き方(23人) 1/25 相続のあれこれ ライブノートの書き方(29人) 2/22 終末期医療について(19人) 3/28 年金制度について(19人)
		計	15					12	235	15	312	

「年度評価欄」は、次の内容で記入。 1: 取消等を検討、2: 不備が目立つ、3: 若干不備あり、4: 良好、5: 期待以上